



竹久 夢二《花火》1924年

The KONO Yasuo Collection



盛 秀太郎《こけし》
1945年以降

常設第Ⅱ期 特集

美のおもちゃ箱 河野保雄コレクション展

2019.6.29(土) - 9.1(日)

*会期中に展示替えあり

開館時間 ● 9:30 - 17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日 ● 毎週月曜日 (7/15、8/12 は祝日のため開館)
7/16(火)、8/13(火)



佐藤玄々(朝山)《青鳩》
1933年



岸田 劉生《白狗図》1923年



福島県立美術館
Fukushima Prefectural Museum of Art

〒960-8003 福島県福島市森合字西養山 1
TEL...024-531-5511 HP... <https://art-museum.fcs.ed.jp>

福島市出身の実業家・河野保雄（1936-2013）は、音楽評論家であるとともに、関根正二や青木繁、長谷川利行など近代美術の収集家として知られています。1990年にはコレクションを公開する「百点美術館」を福島市新町に設け、2006年に閉館するまで地域の文化サロンとして親しまれました。1996年、作品の一部を府中市美術館に譲渡。その後、竹久夢二や初山滋、谷内六郎など愛らしく、ユーモアに満ちた小品を「美のおもちゃ箱」と名付け、収集しました。

この特集展示では、2013年度に当館に寄贈された作品・資料あわせて288点を常設展示全室でご紹介します。青木繁からガラス絵、こけしまで、幅広く自由に集められた作品群は、個人コレクションならではのといえるでしょう。おもちゃ箱の中からお気に入りを探するような気持ちで、作品をお楽しみいただければ幸いです。



河野保雄氏 1996年頃(阿部隆弘撮影)



会場 ● 2階常設展示室 全室
観覧料 ● 一般・大学生＝270円 (20名以上の団体は210円)
 高校生以下＝無料 *8/21(水)は県民の日のため無料
 *「やなぎみわ展」観覧券で、常設展示もご覧いただけます

掲載作品 1、長谷川利行《ねこ》制作年不詳/2、野田英夫《少女》1936年
 3、松本峻介《西銀座風景》1941年/4、谷中安規《少年画集》1《祭り》1933年
 5、陽成二《支那人の血廻し》1928年/6、川西英《版画集『南蛮曲1』より》1927年
 7、青木繁《漁夫晩帰 下図》1908年/8、岸田劉生《ショーウィンド》部分 1915年頃

担当学芸員によるギャラリートーク
 6/30(日)、8/4(日) 14:00-15:00 ころ
 *観覧券購入の上、2階常設展示室入口にお集まりください

関連事業

企画展

やなぎみわ展 神話機械
 7/6(土) - 9/1(日) *1階企画展示室にて開催



一交通案内—
 [JR 福島駅東口から] 電車: 福島交通飯坂線→「美術館図書館前駅」下車、徒歩2分 バス: 9番バス乗り場から福島交通バス・市内循環バスももりん2コース→「県立美術館入口」下車、徒歩3分
 [東北自動車道から] 福島飯坂ICより約15分、または福島西ICより約20分

